



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 すてきナイスグループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8089 URL <http://www.suteki-nice.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 日暮 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 大野 弘

TEL 045-521-6111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	193,913	17.3	21	—	△634	—	△1,472	—
25年3月期第3四半期	165,317	△6.0	△127	—	△887	—	△1,747	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △184百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △1,592百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△15.44	—
25年3月期第3四半期	△18.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	175,123	41,313	22.4	417.83
25年3月期	163,604	42,048	24.7	421.15

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 39,252百万円 25年3月期 40,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	255,000	12.1	2,800	0.7	1,800	0.1	1,000	9.8	10.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	96,561,195 株	25年3月期	96,561,195 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	2,618,374 株	25年3月期	607,362 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	95,395,370 株	25年3月期3Q	96,385,390 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、建築資材事業においては新設住宅着工戸数が堅調に推移したことや、住宅事業におけるマンションの引渡し戸数が前年同期より増加したことなどから、1,939億13百万円（前年同期比17.3%増加）となりました。また営業利益は21百万円、経常損失は6億34百万円、四半期純損失は14億72百万円となりました。

セグメント別売上高の内訳

(単位：百万円)

セグメント	部 門	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
建築資材	建 築 資 材	122,881	141,608	163,618
住 宅	マ ン シ ョ ン	20,180	27,020	29,611
	一 戸 建 住 宅	5,935	7,385	10,140
	管 理 そ の 他	11,355	11,460	16,525
	計	37,471	45,866	56,278
そ の 他	そ の 他	4,964	6,438	7,514
合 計		165,317	193,913	227,410

【建築資材事業】

建築資材事業では、お取引先様に対して「木材利用ポイント事業」や「地域型住宅ブランド化事業」、「住宅のゼロ・エネルギー化推進事業」など、国の施策に基づく事業提案を推進するとともに、14年ぶりに改正された省エネルギー基準に対応する認定低炭素住宅の取得をサポートするパッケージの推奨を図りました。

名古屋、仙台、大阪、福岡で開催しました住宅資材の総合展示会「住まいの耐震博覧会」では、住宅の耐震化の推進、創エネルギー・蓄エネルギー・省エネルギーなどの最新技術やリフォーム情報などの紹介・提案を行うとともに、産地や樹種によって異なる地域ごとの国産木材の特長を活用した家づくりの提案を行い、6万人を超える方々にご来場いただきました。

木材販売では、流通の入り口であるプレカット工場へのアプローチを強化するとともに、「公共建築物等木材利用促進法」に対応する、木造非住宅分野の建築にも取り組みました。また、木材事業の川上から川下までの一貫体制の構築を目指し、徳島製材工場（徳島県小松島市）の建設に着手しました。

これらの結果、本事業の売上高は1,416億8百万円（前年同期比15.2%増加）となり、営業利益は25億34百万円（前年同期比69.6%増加）となりました。

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
木 材	49,964	58,095	66,541
建 材 ・ 住 宅 設 備 機 器	72,916	83,513	97,076
合 計	122,881	141,608	163,618

【住宅事業】

マンション部門では、当社グループの優位性を発揮できる横浜市や川崎市、仙台市等に販売地域を集中し、地震に対して安全・安心な「免震構造」あるいは、耐震強度が建築基準法の1.25倍である「強耐震構造」による商品の供給に努めました。当第3四半期連結累計期間におけるマンションの売上計上戸数は772戸(前年同期比38.4%増加)となり、売上高は270億20百万円(前年同期比33.9%増加)となりました。

一戸建住宅部門では、長期優良住宅の認定基準を上回る高い性能をリーズナブルな価格で実現した企画型注文住宅「パワーホーム～Super High Quality & Good Price～」の供給と、「パワーホーム」のノウハウを生かした復興応援型住宅「フェニーチェホーム」の普及・販売活動を推進しました。当第3四半期連結累計期間における売上計上戸数は202戸(前年同期比15.4%増加)となり、売上高は73億85百万円(前年同期比24.4%増加)となりました。

管理その他部門の売上高は114億60百万円(前年同期比0.9%増加)となりました。

これらの結果、本事業の売上高は458億66百万円(前年同期比22.4%増加)となりました。なお、営業損失は7億74百万円(前年同期は営業損失1億39百万円)となりました。

I マンション・一戸建住宅の契約・売上計上戸数実績

(契約戸数実績)

(単位：戸)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増 減
マ ン シ ョ ン			
首 都 圏	588	530	△ 58
そ の 他	42	78	36
計	630	608	△ 22
一 戸 建 住 宅	221	257	36
合 計	851	865	14

(売上計上戸数実績)

(単位：戸)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
マ ン シ ョ ン			
首 都 圏	515	762	666
そ の 他	43	10	139
計	558	772	805
一 戸 建 住 宅	175	202	312
合 計	733	974	1,117

Ⅱ 販売用不動産の内訳

契約済を含む「完成販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ1億68百万円減少しました。建築中の「仕掛販売用不動産」は、マンションの完成・引渡しが進んだことにより、前連結会計年度末に比べ112億32百万円減少しました。また、建築着工前の「開発用不動産」は前連結会計年度末に比べ31億41百万円増加しました。

「販売用不動産」合計では82億58百万円減少しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第3四半期 連結累計期間末	増 減
完成販売用不動産	8,142	7,974	△ 168
仕掛販売用不動産	21,666	10,434	△ 11,232
開発用不動産	6,390	9,532	3,141
合 計	36,199	27,941	△ 8,258

【その他の事業】

その他の事業の売上高は64億38百万円（前年同期比29.7%増加）となり、営業利益は26百万円（前年同期比70.1%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ115億19百万円増加し、1,751億23百万円となりました。たな卸資産は減少しましたが、現金及び預金、受取手形及び売掛金や投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ122億54百万円増加し、1,338億10百万円となりました。支払手形及び買掛金、借入金や社債が増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7億35百万円減少し、413億13百万円となりました。四半期純損失の計上、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に発表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,687	25,658
受取手形及び売掛金	34,310	42,335
商品	6,988	9,713
販売用不動産	36,199	27,941
未成工事支出金	502	1,020
その他	3,042	4,421
貸倒引当金	△41	△56
流動資産合計	104,689	111,034
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,065	11,064
土地	31,738	32,212
その他(純額)	1,724	2,708
有形固定資産合計	44,529	45,985
無形固定資産	525	475
投資その他の資産		
投資有価証券	8,587	12,619
その他	5,445	5,177
貸倒引当金	△173	△168
投資その他の資産合計	13,859	17,628
固定資産合計	58,914	64,089
資産合計	163,604	175,123
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,773	43,277
短期借入金	37,079	33,263
1年内償還予定の社債	900	1,550
未払法人税等	470	532
引当金	1,338	742
その他	10,217	9,030
流動負債合計	85,779	88,395
固定負債		
社債	900	3,500
長期借入金	20,511	26,744
退職給付引当金	2,345	2,610
資産除去債務	74	75
その他	11,944	12,484
固定負債合計	35,775	45,414
負債合計	121,555	133,810

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,069	22,069
資本剰余金	15,651	15,651
利益剰余金	2,806	950
自己株式	△154	△645
株主資本合計	40,372	38,025
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	790	1,900
繰延ヘッジ損益	△8	23
土地再評価差額金	185	185
為替換算調整勘定	△929	△882
その他の包括利益累計額合計	38	1,226
新株予約権	2	2
少数株主持分	1,635	2,058
純資産合計	42,048	41,313
負債純資産合計	163,604	175,123

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	165,317	193,913
売上原価	144,450	171,756
売上総利益	20,866	22,157
販売費及び一般管理費	20,994	22,135
営業利益又は営業損失(△)	△127	21
営業外収益		
受取利息	16	22
受取配当金	146	146
その他	249	306
営業外収益合計	412	475
営業外費用		
支払利息	1,055	931
持分法による投資損失	12	—
その他	104	199
営業外費用合計	1,172	1,131
経常損失(△)	△887	△634
特別利益		
固定資産売却益	2	—
投資有価証券売却益	—	27
負ののれん発生益	—	99
特別利益合計	2	126
特別損失		
固定資産除却損	8	43
投資有価証券評価損	162	—
特別損失合計	170	43
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,055	△550
法人税、住民税及び事業税	379	697
法人税等調整額	224	130
法人税等合計	603	827
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,659	△1,378
少数株主利益	88	93
四半期純損失(△)	△1,747	△1,472

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,659	△1,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43	1,115
繰延ヘッジ損益	△13	32
為替換算調整勘定	36	46
その他の包括利益合計	66	1,193
四半期包括利益	△1,592	△184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,680	△284
少数株主に係る四半期包括利益	88	99

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住 宅	計		
売 上 高					
外部顧客への売上高	122,881	37,471	160,352	4,964	165,317
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,737	150	1,887	569	2,456
計	124,618	37,621	162,239	5,534	167,774
セグメント利益又は損失(△)	1,494	△ 139	1,354	88	1,443

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売事業、ホームセンター事業及び有線テレビ放送事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,354
「その他」の区分の利益	88
セグメント間取引消去	139
全社費用(注)	△ 1,710
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△ 127

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住宅	計		
売上高					
外部顧客への売上高	141,608	45,866	187,475	6,438	193,913
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,505	222	2,728	668	3,396
計	144,114	46,089	190,203	7,106	197,310
セグメント利益又は損失(△)	2,534	△ 774	1,760	26	1,786

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売事業、ホームセンター事業及び有線テレビ放送事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,760
「その他」の区分の利益	26
セグメント間取引消去	76
全社費用(注)	△ 1,841
四半期連結損益計算書の営業利益	21

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。